

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 322

政策体系	11	事業分類	ソフト事業	所管部局	
会計	一般会計	科目	4. 衛生費 - 1. 保健衛 - 1. 保健衛 現年		
事業名	不妊治療費給付事業				
細事業名	不妊治療費給付事業				
評価表作成者				市民福祉部 保健医療課	疋田 ミツル

1. 事業の概要

不妊治療を受けている夫婦に対して、不妊治療に要する保険診療費被保険者負担額の2分の1以内の額を助成し経済的負担の軽減を図った。

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

少子化対策であるが、子供が増えることにより、地域的には子育てしやすい環境となり、安心して子育てできるまちづくりにつながる。

② 事業を実施する必要性

子供を希望しながらも恵まれないため、不妊治療を希望者がおられるが経済的な負担が大きい。この負担を軽減し不妊治療を受けやすくし、子供の出生数を増やし、少子化をくいとめる。

3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円	699	541	801	611	1,040	1,200	1,200
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	349	271	323	229	420	420
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	350	270	478	382	620	780
職員等の従事人員	人/年	—	0.09	0.15	0.23			
人件費	千円	—	697	1,021	1,381			
事業費総額	千円	—	1,238	1,823	1,992			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

不妊治療補助金 610,755円（助成金）

5. 事業結果の概要

不妊治療の保険診療にかかわる負担額の1/2を助成（単年度の補助額は5万円）
 申請件数 21件（妊娠率33%）
 21件の内、3万円以上助成した人9件

6. 活動の詳細

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

33%の方が妊娠につながっており、事業効果は大きいと考える。経済的負担軽減目的に継続必要な事業である。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

本年度から2万円の上乗せを行い、5万円を上限に補助した。追跡調査では、約半数の方が妊娠されていることから事業効果は大きい。

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
事業対象者でその後出産された方の把握を行った。
- ②当該事業のアピール事項
子育て支援の経済的支援策として実施。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
21年度より、市単独事業として助成金の上乗せを実施し、事業の目的達成に導く。